

ようこそ、イラン文学の扉へ

参加無料

サーデク・ヘダーヤト『^{もう もく ふくろう}盲目の梟』復刊記念トークイベント

20世紀イランを代表する作家サーデク・ヘダーヤトの『盲目の梟』（中村公則訳、白水社）の復刊を記念して、トークイベントを開催します。

中東の大国イランは、シーア派イスラームの国であり、古くからの伝統を持つ、詩と芸術の盛んな国として知られています。

イベントでは、書籍の内容紹介とともに、作品の理解に役立つ、イランの宗教や文化について、写真や映像を交えてお話しします。翻訳の舞台裏や現地の生活の様子などもご紹介する予定です。本をお持ちでない方も、ぜひお気軽に聞きにいらしてください。

※ 会場での書籍の販売はございませんので、ご了承ください。
内容紹介のハンドアウトを用意する予定です。



藤元優子

大阪大学名誉教授。イラン現代文学。主な訳書『天空の家—イラン女性作家選』（段々社、2014年）、『復活祭前日—ゾヤ・ピールザード選集』（大同生命国際文化基金、2019年）。



竹田純

大阪大学外国語学部ペルシア語専攻卒。柏書房の編集者。担当書に金井真紀『テヘランのすてきな女』（2024年）、イリナ・グリゴレ『みえないもの』、小林エリカ『おこさま人生相談室』（共に2025年）ほか。



中村菜穂（司会・進行）

大阪大学講師。イラン現代文学。著書『イラン立憲革命期の詩人たち』（左右社、2022年）。共訳書『現代イラン詩集』（土曜美術社出版販売、2009年）、ジャーレ『古鏡の沈黙—イラン立憲革命期のあるムスリム女性の叫び』（未知谷、2012年）。

2025年7月27日（日）14:00～15:30

箕面市立船場図書館 3階 るくす（13:30開場）

定員 40名（参加無料・事前申込制・先着順）

申込 ・電話 072-727-1033

・船場図書館2階カウンター

・Webフォーム（右のQRコードから）



こんなことに興味のある方
におすすめします！

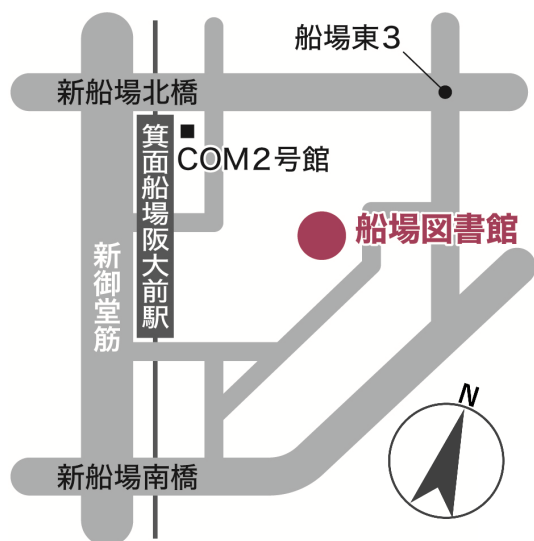
- ・ イラン（ペルシア）文学
- ・ イラン（イスラーム）の宗教、文化、生活
- ・ 外国文学の翻訳

問合せ nakamura.naho.hmt@osaka-u.ac.jp
（中村菜穂研究室）

共催 大阪大学外国語学部ペルシア語専攻
箕面市立船場図書館（指定管理者：国立大学法人大阪大学）



箕面市立船場図書館へのアクセス



箕面市立船場図書館
Webサイト

562-0035 大阪府箕面市船場東3-10-1

- 北大阪急行 箕面船場阪大前駅から徒歩3分
- 阪急バス 新船場南橋バス停から徒歩7分
船場団地バス停から徒歩3分
- 無料の駐車場はありません。
- 有料駐車場として、複合公共施設の地下1階に箕面船場駐車場、東へ400mほどの場所に箕面船場第二駐車場があります。

※開催についての最新情報は図書館Webサイト(上記QRコード)で案内しますので、ご確認ください。

※障がい等で何らかの配慮が必要な方は、お申込みの際にご相談ください。